



慶應義塾ニューヨーク学院（高等部）
晴れて61人が卒業

慶應義塾ニューヨーク学院（高等部、ウエストチエスター郡パースェス、異孝之学院）は7日、同学院スピーカーズ・ホールで第33回卒業式を行い、61人が卒業した。

式は、キャプテン・アンド・ガウンに身を包み、緊張した面持ちの生徒の入場から始まり、山本富夫主事による学事報告、その後、異孝之学院長より卒業証書が授与されると、その顔には晴れやかな笑顔が浮かんだ。続いて各教科賞が発表され、成績最優秀賞および学院賞は、それぞれ壇上で主事および学院長から表彰された。

その後、在校生代表による送辞と、卒業生代表2人による答辞が述べられ

た。送辞では、在校生代表が先輩方への感謝の気持ちを丁寧な言葉にし、これまでの温かな導きや励ましに対する敬意が込められていた。続く卒業生代表の答辞では、学院での学びや経験を活かして、家族や教職員への感謝、そして未来への決意が力強く語られた。これらのスピーチは日英両語で行われた。

異孝之学院長の式辞では、2025年、慶應義塾ニューヨーク学院は創立35周年を迎えること、福澤諭吉のニューヨーク訪問と、彼が慶應に根づかせた民主主義精神の意義を振り返り、慶應とアメリカ、そしてニューヨークとの深い歴史のつながりに触れた。そのうえで、福澤諭吉以来紡がれてきた日・米・慶應の「三文化（Triculture）」の精神を胸に、卒業生たちが世界へ羽ばたくことへの期待を語った。卒業生はほぼ全員が慶應義塾大学へ進学する予定だ。

ニューヨーク地域の日本人学校や児童生徒たちにもお馴染みのウエストチエスターの女声コーラスグループ「花みずき」（音楽監督：嶋田あや、ピアノ：スカー・渡辺倫子）が14日、スカースデールのグリーンビル・コミュニティ・チャーチで40周年記念コンサートを開催した。

1983年創立以降、さまざまなバックグラウンドを持つ人達により受け継がれてきた「花みずき」は、学校や教会、図書館、シニアホームなどで毎年ボランティアコンサートを開催し、歌を通して日米の文化交流を深める活動を行っている。

記念コンサートでは日本の童謡やポップス、英語曲など20曲を唄った。第一部の最後にはニュージャージー

の女声コーラス「ハーモニバスケット」と合唱曲「きみ歌えよ」を共演。30人を超える大合唱となり、厚みのある歌声となった。毎年訪問しているシニアセンターの人々もバスで駆けつけるなど、コンサートは大盛況となった。終了後、観客から「歌声もハーモニもすばらしくて感動した」「バラエティに富んだ演出で予想以上に楽しめるコンサートだった」など、感想の声が上がった。また、音楽監督の嶋田氏は「花みずきの歴史と、花みずきを歌いつなげてくださった皆さんの方々を思い、感謝し、なぜ私たちが歌うのかというのを再確認できたコンサートでした」とコメントを振り返った。 <https://hanamizuki.info/>



「日本語学んでよかった」
JASL スピーチコンテスト
プリンストン日本語学校

プリンストン日本語学校、日本語継承部（市原理瑠 日本語継承部部長）では6月16日、JASLコーリス生徒11名によるスピーチコンテストが行われた。JASLコーリスは日本語を外国語として教えるコースで、小学1年生から8年生までの児童生徒が毎週日曜日、日本語と日本文化を学んでいる。今年度は年齢・日本語レベルを元にして4つのクラスが開設され、それぞれのクラスが「将来の夢」「私の好きなこと」「なぜ日本語を勉強しているのか」のテーマで発表した。

努力賞、特別賞、優秀賞の発表に続き、最優秀賞はウッドリッジ海斗さんが受賞した。テーマ「なぜ日本語を勉強しているのか」について、母の「日本の家族が会場を包んだ。



ケネディ・インターナショナルスクール
全日制幼児クラス 新入児童受付中

- ・日本語と英語のバイリンガルプログラム
- ・朝8時から夕方6時までのお預かり
- ・ファイナンシャルエイドの制度あり

225 East 43rd Street New York, NY 10017 • (212)-681-7929



ニューヨーク育英学園
フレンズアカデミー

50周年の実績

- 「英語が強くなって、家でも日本語を話したがない...」
- 「学年が上がるにつれて、日本語と英語の差が開いてきた...」
- 「夏休み中、日本語に触れる機会が少なくて心配...」

そんなお悩みを解決する特別な機会が、フレンズアカデミーのサマースクールです！

310 W. 103rd St., NYC 10025 Phone: 212-935-8535



6月1日、Fair Lawn Community Centerにて、studio245.dance 主催のダンスイベントが開催され、ニューヨーク育英学園のダブルダッチチームがゲストパフォーマンスとして出演した。この日は、指導者の等間教諭もパフォーマンスに加わり、生徒3人と共にステージに登場。ダンスやアクロバットを織り交ぜたスリリングな演技で、会場は大きな歓声に包まれた。特に、目にも止まらぬ速さの縄の中のダンスや高難度の技の連続に、観客からは「初めて見たけど、ものすごい迫力！」「とにかくすごかった！」「といった驚きと感動の声が多数寄せられた。パフォーマンス後の体験では、子どもたちがダブルダッチに挑戦。「私も跳んでみたい！」「と多くの子どもたちが行列を作り、時間が足りずに体験できなかった子が涙を流す場面も見られたほどだった。

ニューヨーク育英学園のダブルダッチチームは、11日からサウスカロライナで開催のワールドドローナメントへ遠征。今後の活躍に注目が集まっている。



と日本語で話してほしい」という願いから、3歳から10年間毎週日本語学校に通い続けたことを語った。現地校やスポーツとの両立は大変だったが、日本語を頑張り、日本への一時帰国の際に言葉で困ることなく話した。最後に、両親のサポートや日本の家族の応援に感謝し、今日の卒業を迎えた喜びを述べた。

一人一人が日頃の日本語学習の成果を存分に発揮し、自らの考えや思いをしっかりと言葉にして伝え、内容の濃いスピーチコンテストとなった。発表を通して、それぞれの成長や努力が感じられる、心に残る時間となった。

続いて、国連国際学校主催の俳句コンテストで、世界各国から応募された計1456句の作品の中から入賞した8名の発表があり、日本語小部門で見事第1位に選ばれたチエン藍クレアさんの作品が紹介された。

最後にJASLコースの修了式が執り行われ、2名の生徒が晴れて卒業を迎えた。日々の学びや活動に真摯に取り組む、充実した時間を過ごしてきた彼らは、自信に満ちた表情で門出の日を迎えた。保護者や教職員も見守り、温かい拍手が会場を包んだ。



みらい塾
ゼロから始める
日本語読み書き
4人までの少人数制
きょうだい割引あり
個別面談無料実施中
詳細は www.miray109.com



楽しく学べ実力のつく
ピアノ・バイオリン・チェロ
3~4歳、5~6歳、初級・中級・上級・編入生
Jimbo Music Studio ☎ 201-461-6502
フォートリー・ポートワシントン



こどものくに幼稚園
♪夢をのせていま世界へ♪

異文化に暮らす幼児の健全な発育に欠かせない母国語の重要性は、意外と知られていないのが現状です。本園は心、知、体そして社会性をバランス良く発達させるために理想的な保育環境を追求して50年の実績を誇ります。研究を重ねたプログラムと献身的な教師陣が、世界にはばたく日本人を育むお手伝いをします。子どもたちの目の輝きが違います。ぜひ一度ご見学下さい。

途中入園についてのお問い合わせ、また園見学ご希望の場合は園にご連絡ください。

252 Soundview Avenue
White Plains, NY 10606
E-mail: kk@kodomonny.org

資料請求先: Tel: 914-949-0067
Fax: 914-949-0247
URL: www.kodomonny.org